

神海丸通信

No.1



1月10日(水) 10:00 乗船!!

ついに「第二次 マグロ漁業実習」が始まりました。期待と不安を胸に、海洋技術科 本科生29名と専攻科生8名の合計37名が乗船しました。初日は、約2ヶ月間の生活をしていくための荷物の積み込みや、部屋の整理整頓、ベットメイキングを行いました。

部屋の片付けも一段落し、乗船した最初の昼食はカレーライスでした。生徒食堂では、感染予防対策として大きなパーテーションがあり、船内でもマスク生活を送っています。午後からは退船訓練やライフジャケットの着用練習などを行いました。(避難場所や救命筏を確認!)



乗船。最初の食事



避難訓練

11日(木) 8:00 浜田 出港 → 16:30 西郷 入港

乗船2日目、朝のラジオ体操からスタートした実習生。まず初めの目的地、隠岐の島(西郷港)へ向けた航海が始まりました。

風は風速4m、波の高さ1.5~2.0m、船の後ろから吹く風のため、体を慣らすのにちょうど良い揺れの状況でした。しかし、船酔いにより4名は完全ダウンしてしまいました。その他の生徒は「気持ち悪いけど、横になっていれば大丈夫です。」といった感じでした。そんな中、一番酔う可能性が高い役割は、食事当番(臭いで気持ち悪くなる)です。不運にもこの食当を担当した生徒達は全員完全にダウン...と思いきや、「だ、だいじょうぶです。」と深呼吸をしながら頑張ってる生徒達もいました。よく頑張ったと思います。この実習を通して、生徒達に「自己管理」という目標を掲げさせ、「自分のことは自分でやる」ということを徹底させています。



ラジオ体操



浜田 出港



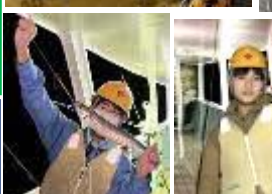
揺れに備えて



西郷港



西郷港



12日(金) 14:30 西郷 → 16:30 浦郷(錨泊)

隠岐水産高校の専攻科生7名が乗船し実習生44名が揃いました。また、本格的な実習をスタートさせるため、船員さんより「船内生活」・「航海当直」についての説明がありました。朝起きること、掃除、洗濯など、今まで保護者さんに頼ってばかりだったと感じた生徒達は感謝の気持ちを持ち始めたようでした。

錨泊中の浦郷では、短時間でしたが希望者で釣り実習も行いました! 結果は写真を見てください!。実習生達は楽しんでいました。



釣り実習

